

平成24年度 中之島地域ふるさと創生基金事業提案内容一覧

提案事業名等(仮)	概要(案)	新規/継続	効果、課題等	メモ
大口れんこん収穫体験ツアー	・大口れんこんの収穫体験等	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続事業であるが、ニーズ、評価とも高く、参加者から喜ばれている事業である。 ・毎年参加者も多く、また各業界からも注目されており、中之島地域の特産品のさらなるPRにつながる。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果を考えると継続して実施していきたい事業となってきた。しかし、ふるさと創生基金事業の性格を考えた場合、継続的な取り組みを実施するには他事業等で可能か検討する必要がある。H24年度は引き続きふるさと創生基金事業の活用が必要である。 <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23支出済額:353千円 ・参加者数:34名(うちリピーター17名) ・アサヒビール㈱からの協力あり 	
伝統行事体験事業	・市民観覧席設置(大風合戦期間) ・地元の子どもたちによる凧揚げ体験等	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続事業であるが、ニーズ、評価とも高く、利用者等から喜ばれている事業である。 ・市民観覧席を設置したことで、合併後の中之島地内での大風合戦観戦環境は向上し、また、大風合戦の一層のPRにもつながる。 ・地元の子どもたちによる凧揚げ体験等についても、地域の伝統行事に触れることができる貴重な体験であり、伝統行事に対するさらなる関心高揚が期待できる。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果を考えると継続して実施していきたい事業となってきた。しかし、ふるさと創生基金事業の性格を考えた場合、継続的な取り組みを実施するには他事業等で可能か検討する必要がある。H24年度は引き続きふるさと創生基金事業の活用が必要である。 <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23支出済額:1,025千円 ・主な実施内容:市民観覧席設置、中学生地絡め体験、大風作成、大風の組み方の勉強会(雨天により大風揚げ体験が中止となったための代替事業) 	
中之島記念公園活用事業	・中之島記念公園法面等の景観ドレスアップを行う等	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中之島記念公園を中之島地域の東の玄関口として位置づけ、そこで温かく迎えるメッセージを発信することにより魅力ある中之島の認知度の高まりが期待できる。また、事業実施は住民主体(参加)とすることから、生活の営みがあった場所にできた公園、水害の記憶を思い出し風化させない場としてあらたな憩いの場となることも期待できる。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施にあたっては、地域住民やボランティア団体等の協力が必要である。協力が得られるよう事業内容についても地域(団体)の意見を反映させる必要もある。 ・ハード事業に近い内容となった場合は、市が実施する通常の公園整備事業との整理が必要である。 ・今後、地域が主体となって、魅力ある憩いの場として、継続して地域(団体)から取り組んでもらえるような仕組みを検討する必要がある。 	
お土産品コンテスト	・地域のお土産PR、コンテスト、試食会の実施等	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中之島地域の特色ある商品のPR、あらたな商品の発掘、開発等は、地域のお土産品開発や地域経済の活性化に効果が期待できる。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施しても、その後どのように、どの団体が発展させ、商品化等に向けた取り組みを行っていくかが決まっていない現状で、ふるさと創生基金事業として取り組むメリットが薄いと思われる。関係組織等のニーズの把握が必要と思われる。 	
ふるさとカレンダーの作成	地域の名所、風景、行事、人等の写真を使ったふるさとカレンダーの作成	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーは毎日のように目にするものであり、地域の風景等を使ったカレンダーは、ふるさとの魅力再発見のきっかけとなる素材として魅力的である。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この事業を実施するには、複数年は必要と思われる(四季折々の風景を掲載する)。また、仕様にもよるが、全戸配布するだけの部数を作るには経費負担が大きくなると思われる。 ・ふるさと創生基金事業として毎年作成することは難しい。単発的で終わる可能性が大きい。 	
地域の偉人、名所等を収録したDVDの作成	地域の偉人、名所等を収録したDVDの作成	新規(継続)	<p>「効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭でも気軽に鑑賞できるDVDによって、中之島地域の名所や史跡、偉人等のPR、魅力の発信や再発見ができる。 <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中之島の観光や偉人等をPRする資料等はいくつかある。公共施設等で入手、閲覧できるものや図書館で鑑賞できるものもある。また、地域巡り事業も実施している。DVDを作成し、映像によって地域を知る資料は魅力的ではあるが、既存の資料や事業の存在をよりPRしていくことが重要と思われる。 	

中之島ふるさとカルタを活用した事業	中之島ふるさとカルタを活用した高齢者福祉関連事業や世代間交流事業の展開等	新規/継続	「効果」 ・中之島ふるさとカルタを活用して、高齢者福祉の増進や世代間交流を図ることができ有意義と思う。 ・介護予防効果を検証することで、カルタ取りが効果的となれば、今後の介護予防事業でカルタ取りを取り入れられることも期待でき、世代間交流事業の幅も広がる可能性がある。 「課題」 ・社協等福祉関係団体や老人クラブ、学校等の協力も必要であることから、どのように調整していくか、世代間交流の取り組みについてもどのように継続性を持たせていくかが課題と思われる。	
-------------------	--------------------------------------	-------	--	--